

# むつ市の逸品 TOP 3

津軽海峡の荒波と強い海流が鍛えた海峡サーモン。上質な脂がのった抜群の味です。

返礼品 人気 第1位



返礼品 人気 第3位

津軽海峡で水揚げされたまぐろです！これもまた絶品。



返礼品 人気 第2位

引き立つ甘みととろけるような食感が絶賛される陸奥湾のホタテ。ぜひご賞味を。

## とはいえ 気になる ふるさとの逸品

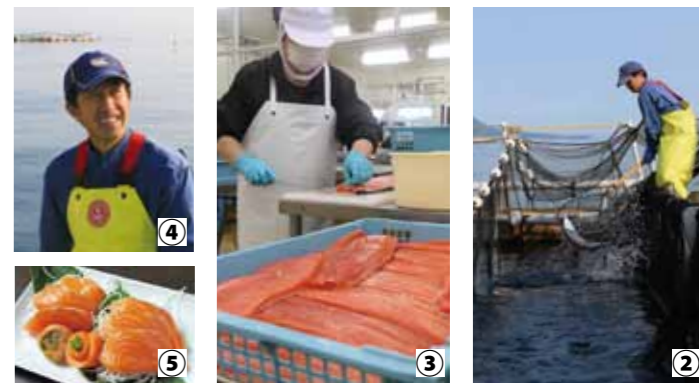


ふるさと納税は、納税していただいて、むつ市民がうれしい生産品を知っていただいて、生産者がうれしいステキな生産品を手にして、納税者がうれしいと、3者全員がWin×Win×Winの制度です。

ふるさと納税をきっかけにその美味しさに気づいてもらう「関東のお客様で、毎年東京の大手デパートのギフトを会社の贈り物で使っていたけど、ふるさと納税で食べてみて今年はこちらを使ってみたいと思って、と直接組合にお電話をかけていただいた方がいました。」と話すのは、海峡サーモンを生産する北彩漁業生産組合組合長の濱田勇一郎さん。

「最初は全然順調にいかなかった。育てる技術もしっかりしていませんでしたし、何しろ知名度がなかったです。」ダイレクトメールの送付やホームページの開設などの地道な努力がテレビ番組に取り上げられること

美味いものを生み出す努力と知っていただく努力。今こそ人気を誇る海峡サーモンですが、「育てる漁業」の重要性を認識し、技術開発を始めて29年。現在の養殖技術を手にし、全国的な知名度を獲得するまでには、苦難の道のりが続きました。「最初が全然順調にいかなかった。育てる技術もしっかりしていませんでしたし、何しろ知名度がなかったです。」ダイレクトメールの送付やホームページの開設などの地道な努力がテレビ番組に取り上げられること



- ①大畑漁港沖に設置された養殖場。津軽海峡での養殖技術開発は並大抵ではなかった。
- ②1匹1匹大きさを見極めながらの水揚げ。
- ③加工場では、手作業で丁寧に中骨が抜かれ、加工される。
- ④⑤組合長の濱田勇一郎さんと海峡サーモンのお刺身。ほかにも、マリネや生ハム仕立てなど、ワインに合う食べ方もおすすめと濱田さん。

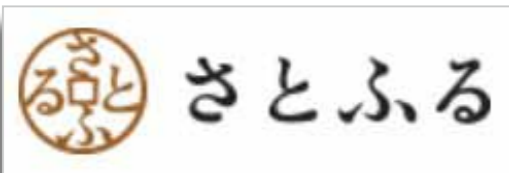


- ⑥ホタテもむつ市の主力産業のひとつ。川内町川内漁港を訪ねてみる。
- ⑦港では、作業員のみなさんが手早くホタテを洗浄し、出荷の準備を整える。
- ⑧川内町漁業協同組合理事を務める松野忠志さん夫妻。全国的人気を誇る陸奥湾のホタテ産業を夫婦で支える。



その他の返礼品一覧やむつ市へのふるさと納税は、

ポータルサイト



が便利!!

平成29年7月1日より、特典の送付基準が変わり、総務省の指導のもと、むつ市に住民登録されている方につきましては、特典をお送りすることができなくなりました。ご了承ください。



さあ！今すぐ「さとふる」をチェック!!

